

大日本帝國政府



一九軍需總動員法第三三一號  
昭和十九年五月十二日

軍需省總動員局副局長  
高 敏 明 憲

官 內 省 內 藏 主 計 課 長  
內 務 省 國 土 局 庶 務 課 長  
大 藏 省 大 臣 官 房 會 計 課 長  
司 法 省 大 臣 官 房 會 計 課 長  
文 部 省 總 務 局 資 材 課 長  
厚 生 省 大 臣 官 房 總 務 課 長  
農 林 省 大 臣 官 房 會 計 課 長  
軍 需 省 大 臣 官 房 會 計 課 長  
運 輸 省 大 臣 官 房 會 計 課 長  
郵 信 院 總 務 局 庶 務 課 長

殿 (連名各通)

昭和十九年度第一、四半期官需自動車配當ニ關スル件

昭和十九年度第一、四半期官需自動車左記ノ通り配當致スベキニ付  
運輸省官需自動車局ニ連絡セラレ度

大型自動車

報

## バネ鋼代替打合懇談會

日時 昭和19年4月14日 自13時半 至15時半  
會場 本會第一會議室  
出席者

内閣 大堀參事官  
軍需省 寺澤技師  
平一ゼル 田熊 小根山  
日産 鋼谷  
トヨタ 野間口 島田 中村 奥寺  
統制會 久保田 平岩 田中 貫井

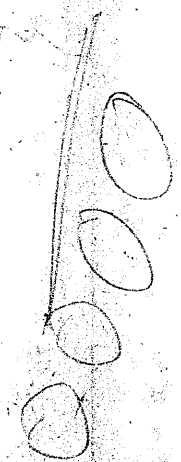
### 議事

- 1, 内閣大堀參事官ノ要望ニヨリ自動車ニ使用スル特殊鋼ノ過半ヲ占ムルシヤシバネ(バネ鋼第7種)ヲC規格炭素鋼ニ代替スル可能性ニツキ技術的ノ検討ヲナス。
- 2, 上記代替ノ要望セラル、理由ハ製鋼法ノ問題ナルヲ以テ、現在大部分ハ電氣爐製鋼法ニ依リツ、アルバネ鋼ヲ全部平爐製鋼法ニ轉換セシムルカ或ハバネ鋼ヲ特殊鋼ノ枠ヨリ外スコトモ一解結法ナリ。
- 3, 現行C規格中ニハバネ鋼第7種ニ代替可能ナルモノトシ。

### 決定事項

- 1, 日産ニ於テバネ鋼第7種及第5種ニツキ電氣爐製鋼ニヨルモノ下平爐製鋼法ニヨルモノトノ比較試験ヲ行フ。
- 2, C規格ニバネ鋼第7種相當ノ規格ヲ加ヘル件ニツキ官廳ノ盡力ノ下ニ努力スルコト。

特	413
紙	—
銅掛	—
紙	600
	410
子	270



120



(一) 本邦開中乗用車ノ修理ハ極力之ヲ抑制シ乗合車ハ地方ノ實情ヲ  
勘定シテ之ヲ修理ヲ制限スルモノトス  
(二) 資材、燃料油脂等ノ配給ニ當リテハ徹底的ニ實働車ヲ基準トス